

(様式2)

平成30年度 英語が好きになる学校づくり事業 取組報告書

事務所名	県北教育事務所	学校名	洋野町立大野中学校	TEL	0194-77-2124
------	---------	-----	-----------	-----	--------------

小中連携の体制の強化

- ・ 英語科における校内研修の充実（初任者研修を含む）→**モデル授業の実施**
- ・ 小学校の英語必修化に伴う小中連携体制の強化→**小中体験交流・パフォーマンス交流による連携**

【ねらい】

- (1) 学校研究主題・初任者研修を効果的に取り入れた英語科における校内研修の充実
- (2) 新学習指導要領対応小学校外国語教材「We Can!」を効果的に取り入れた中学校の授業の工夫・改善

【具体的な取組】

- (1) 英語科における「いわての授業づくり3つの視点」を取り入れた授業改善→教科研（校長モデル授業の実施）
 - ☆【学習の見通し、課題への気づき】→学習課題の設定時に小学校外国語教材の活動を取り入れたモデル授業（6月6日実施）
- (2) 小中連携を取り入れた英語科研究授業の実施
 - ☆モデル授業（校長授業を初任者が参観）
 - ☆管内（実践教員の授業参観・小学校授業の参観）・交流授業（6月13日実施）
- (3) 小中連携に係る環境づくりと体験的イベント、パフォーマンスの実施【本年度の重点】
 - ☆小学校卒業式における英語での歓迎スピーチ予定（3月）
（校長）
 - ☆中学校生徒の学区内小学校への派遣（小中副校長・英語科の教員による連絡調整）
 - ☆英語暗唱大会出場者の小学校でのパフォーマンスと交流【写真下】



☆小中連携しての読み聞かせ交流・合唱交流・国際交流体験・英語コミュニケーション交流【以下写真参照】



小中交流活動①読み聞かせボランティア

- ☆向田小 9月10日（月）
11月13日（火）
- ☆帯島小 10月26日（金）
11月8日（木）

小中交流活動②

☆特設合唱部による合唱交流会

10月11日(木)

- ・「ライオンキングより」他合唱披露
- ・小中交流イベント、地域交流イベントで交流の環境、ベースづくり。



小中交流活動③

国際交流イベントに小学生を招待

☆ルース・スレンチェンスカ学校訪問

ピアノ交流会 4月24日(火)

- ・小学6年生招待
- ・英語による質問と感想発表

☆佐々木亨氏講演会 11月22日(木)

- ・大谷翔平選手の活躍を取材し続けるライター
- ・世界で活躍するためには?→国際理解へ



☆授業参観による小中連携交流会

- ・6月13日(水)・1年A組で実施
- ・管内4小学校の先生方が参観

☆中学校教員によるモデル授業

- ・3学期実施予定
- ・「We Can② Unit9
Junior School L i f e」を入学歓迎
の気持ちをこめて実施予定



小中交流活動④英語暗唱大会出場者のパフォーマンス交流

☆9月26日(水)大野小(朝会)

- ・暗唱大会入賞者のパフォーマンス
- ・去年までの先輩のかっこいい姿を見てもらう。

☆11月15日(木)林郷小(集会)

- ・英語暗唱大会入賞者のパフォーマンス
- ・先輩へのあこがれ。
- ・本人のモチベーション・自己肯定感



【成果】

☆新学習指導要領対応小学校外国語教材「We Can!」を「いわての授業づくり3つの視点」の各段階で、活用するという本校の小中をつなぐ英語授業づくりのベースを確認できた。

☆各種のイベント交流を学区内の小学校の協力で実現し、児童生徒目線での小中交流の環境づくりができた。これらの交流をベースに中学校英語や表現活動への憧れの気持ちや小学校でのパフォーマンスを通しての中学生の自己肯定感を培うことができた。

☆小中連携は小小連携、地域連携と大きく関わっている。英語の小中連携はその一部であり、サステナブルなイベント交流を学区内小学校と確立できた。

【課題】

★小学校外国語教材を効果的かつ効率的に生かした授業を工夫していくこと。そのために小学校の授業を多く参観し、中学校の授業に取り入れること。

★コミュニケーション活動やパフォーマンスの対象者として、小学生を効果的に活用し、ウィンウィンの関係性を確立すること。(手紙・動画メッセージの交換等)